

## 報告事項(2) 自動運転実証実験について

## 1. 背景

本市では令和元年度より静岡県が実施する『しずおか自動運転 Show CASE プロジェクト』と連携し、JR沼津駅と約2kmの距離にある沼津港を結び、自動運転の実証事業を実施している。

この度、本路線での自動運転の社会実装を見据え、市が主体となった新たな実証実験について、国土交通省から採択を受け、アドバイザーや交通事業者をはじめとする各関係者と連携を図りながら実施する。

## 2. 実施内容

これまでの静岡県との実証実験での課題を踏まえ、自動運転車両の車載センサーだけでは道路状況の把握が困難な交差点の電柱に、対向車の接近状況や自転車・歩行者等の横断状況等を検知し、車両やコントロールセンターに伝えることができるカメラやセンサーを設置する。走行実験は令和6年2月に行い、これを通じて得られる様々なデータにより、安全性を高め、将来的な自動運転レベル4の実装につなげる。

また、本路線では観光需要の回復により、今後安定的に多くの利用者が見込まれる中、バス事業者においては運転手不足が課題となっていることなどから、将来的に地元バス事業者が本格的な自動運転運行を担うことを想定し、市としても公共交通の確保に向け、研究機関等と連携してバス車両の自動運転技術向上に取り組む。



## 3. 実施期間

## (1)関係者のみの試乗運行

令和6年

2月16日(金)～17日(土)

## (2)路車協調システム実証実験

令和6年

2月23日(祝)～25日(日)

## 4. 実施体制

## 協力団体

- ・名古屋大学(自動運転実証事業アドバイザー)  
【未来社会創造機構 モビリティ社会研究所 森川 高行 教授】
- ・静岡県 未来まちづくり室

↓ 助言・情報提供

沼津市

↓ 委託・外注

## 業務委託・外注先

- ・東急(株)

↑ 知見共有

## 協力団体

- ・伊豆箱根バス(株)
- ・(株)東海バス

← 知見共有